

ダンサーNo.13
(テールセンターピース「スカーフダンス」より)
1899-1900年
セーヴル陶磁都市所蔵
Photo © RMN-Grand Palais
(Sèvres, Cité de la céramique) /
Martine Beck-Coppola /
distributed by AMF



ポブリ壺「エペール」
1757年
セーヴル陶磁都市所蔵
Photo © RMN-Grand Palais
(Sèvres, Cité de la céramique) /
Martine Beck-Coppola /
distributed by AMF

Sèvres

CITÉ DE LA CÉRAMIQUE

フランス宮廷の磁器

セーヴル

創造の300年

Sèvres : 300 Creative Years Porcelain for the French Court

平成30年(2018)

7月24^火日~9月24^{月・振休}日

休館日 8月6日(月)、8月20日(月)、9月10日(日)
開館時間 9:00~17:00 (入場は16:30まで)
会期中、毎週金曜日と
8月2日(日)は19:00まで開館(入場は18:30まで)

観覧料 一般1,200(1,000)円、70歳以上・学生1,000(800)円
※()は前売りおよび20名以上の団体料金。
18歳以下と高等学校・中等教育学校・特別支援学校の生徒は無料。
※身体障害者手帳、療育手帳、戦傷病者手帳、精神障害者保健福祉手帳を
ご提示の方とその介護者(1名)は無料。
※前売券は、ローソンチケット(Lコード62687)、セブンチケットで販売しています。

主催 セーヴル展実行委員会(山口県立萩美術館・浦上記念館、読売新聞社、KRY山口放送)
企画 セーヴル陶磁都市
後援 フランス大使館、アンスティチュ・フランセ日本、日本紅茶協会、山口県教育委員会、萩市、萩市教育委員会
協賛 大日本印刷
協力 日本航空、日本通運



ポブリ壺「ボンパドゥール」1753年
セーヴル陶磁都市所蔵
Photo © RMN-Grand Palais
(Sèvres, Cité de la céramique) /
Martine Beck-Coppola /
distributed by AMF



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM
〒758-0074 山口県萩市平安古町586-1 Tel:0838-24-2400
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>



大皿（ルイ15世の「ブルー・セレストのセルヴィス」より）
1754-1755年 セーヴル陶磁都市所蔵
Photo © RMN-Grand Palais (Sèvres, Cité de la céramique) /
Martine Beck-Coppola / distributed by AMF



カップとソーサー「リトロ」1795年 セーヴル陶磁都市所蔵
Photo © RMN-Grand Palais (Sèvres, Cité de la céramique) /
Adrien Didierjean / distributed by AMF



「ペールの薄手のコーヒーセット〈ノルマンディーの風景〉」
1855年 セーヴル陶磁都市所蔵
Photo © RMN-Grand Palais (Sèvres, Cité de la céramique) /
Martine Beck-Coppola / distributed by AMF



デザート皿《貝》（「自然の産物のセルヴィス」より）
1835年 セーヴル陶磁都市所蔵
Photo © RMN-Grand Palais (Sèvres, Cité de la céramique) /
Martine Beck-Coppola / distributed by AMF



壺「テリクレアン」1842年 セーヴル陶磁都市所蔵
Photo © Sèvres, Cité de la céramique, Dist. RMN-Grand Palais /
Gérard Jonca / distributed by AMF

18世紀のヨーロッパにおいて磁器への憧れは極まりをみせ、フランスでは国王ルイ15世の庇護の下、パリ近郊のセーヴルに王立磁器製作所が生まれます。以後、優雅で気品溢れるセーヴル磁器は、ポンパドゥール侯爵夫人や王妃マリー・アントワネットといったフランスの宮廷人たちをはじめヨーロッパの王侯貴族たちを魅了し、現在まで常にその高い技術と芸術性を保持し続けてきました。本展は、そうした300年近くに及ぶセーヴル磁器の創造の歴史を、18世紀、19世紀、アール・ヌーヴォーとアール・デコの20世紀、現代と、各時期を代表するセーヴル作品を通してご紹介します。また、これまであまり知られてこなかったセーヴルと日本との交流についても、日本の彫刻家・沼田一雅（1873～1954）の作品や現代の日本の芸術家・デザイナーたちとのコラボレーションから生まれた作品を通じてご紹介します。セーヴル陶磁都市所蔵の優品約130件により、ヨーロッパ磁器最高峰の一つとされるセーヴル磁器の魅力をご堪能ください。

イベントのご案内

1 記念講演会

「華麗なるセーヴル磁器の歴史とその魅力」

講師：櫻庭美咲氏（神戸外語大学専任講師）
日時：7月28日 13:30～15:00
会場：本館講座室（84席）
※聴講無料・申込不要

2 セーヴル磁器で楽しむ ティー・セミナー

アンティークのセーヴル磁器ティーセットで紅茶を楽しみながら、セーヴル磁器の奥深い魅力とフランスにおける知られざる紅茶文化を学びます。

講師：塩谷哲夫氏（ロンドン代表取締役）
坂本三佳氏（日本紅茶協会
シニアティーインストラクター）
日時：8月18日 14:00～16:00
参加費：4,000円（観覧料を含む）
定員：16名（申し込み先着順。小学生以下は保護者同伴が必要。）

会場：陶芸館多目的室
申込方法：事前申し込み制で、
お電話（0838-24-2400）にて、
①参加者全員の氏名・年齢、
②代表者のご住所とお電話番号
（日中のご連絡先）をお知らせ下さい。

3 ワークショップ

「切り絵の絵付け・転写シート活用術」

カラフルな転写紙を使って、オリジナルデザインの上絵付けを楽しめます。

講師：担当学芸員
日時：8月4日 ①10:00～12:00、②13:00～15:00
参加費：1,000円
定員：各回16名（申し込み先着順。小学生以下は保護者同伴が必要。）

会場：陶芸館多目的室
申込方法：事前申し込み制で、
お電話（0838-24-2400）にて、
①参加者全員の氏名・年齢、
②代表者のご住所とお電話番号
（日中のご連絡先）、
③参加回（①または②）をお知らせ下さい。
※ワークショップでの完成作品は、当館まで直接取りに来ていただくか、または配送（料金着払い）でのお渡しとなります。受け取り開始日時についてはイベント当日にご案内します。

4 ギャラリー・ツアー

（担当学芸員による展示品解説）

日時：会期中、毎週日曜日
11:00～12:00
会場：本館2階展示室
※要観覧券・申込不要

交通アクセス

- 【新山口駅から】
●直行バス「スーパーはぎ号」（約60分）で萩・明倫センター下車、徒歩約5分
●防長バス（約90分）で萩バスセンター下車、徒歩約12分
【山口宇部空港から】[萩・石見空港から]
●萩近鉄タクシー（乗合タクシー）
約70～80分（利用前日までに要予約）
【JR山陰本線】
●JR萩駅から萩循環まあるバス（西回り）約30分
●JR東萩駅から萩循環まあるバス（東回り）約30分
●JR玉江駅から徒歩約20分
【自動車】
●「中国自動車道」美祿東JCT経由、
「小郡萩道路」絵堂ICから約20分
●「山陰自動車道」三見ICから約10分、国道191号沿い



【次回特別展示のご案内】
「彫金のわざと美 山本晃の詩想と造形」
10月2日 11月25日
《休館日》10月15日・10月29日・11月12日

会期中開催の展覧会ご案内

「第7回 現代ガラス展 in 山陽小野田 特別作品展」
9月11日～9月24日 陶芸館2階展示室



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM
〒758-0074 山口県萩市平安古町586-1 Tel:0838-24-2400
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>